

あなたの声を社会へ 世界へ 組合はあなたがつくれます 都教組八王子支部

都教組八王子支部ニュース No.13 2025/3/17

# 八王子支部ニュース

Tel : 042(623)1141(留守電あり) Fax : 042(627)8741

E-mail : [sensei@tokyoso-hachioji.com](mailto:sensei@tokyoso-hachioji.com) & [hachioji-tu@nifty.com](mailto:hachioji-tu@nifty.com)



LINE



HP



E-mail

新規採用・転入の方、2年目・3年目の方、どなたでも参加できます。途中参加、退場可。

## 「つながろう八王子」新人・転入者歓迎会

詳細チラシ参照

4月11日(金) 午後6時開場 6時半開会 8時終了予定 JR/京王八王子駅近

八王子生涯学習センター クリエイトホール 第5会議室

新規採用や、2年目・3年目の先生の離職や病気休職が多くなっています。学校で安心して働き続けるために(権利や賃金 e.t.c.) 小学校、中学校、特別支援のちょっとだけ先輩からアドバイス・メッセージ。

### ～若い先生の声から～

「わからないことは、いつでも何度でも聞いていいよ、と伝えて欲しかった。」「分からないことある?大丈夫?といつも声をかけてくださったから、ありがたく思っている。」若い先生へのアンケートで『先輩にこうして欲しかったと思うこと』の回答です。「授業や学級経営で困っていたが、自分の無力を露呈するので、相談しづらかった。」という声もありました。経験の浅い先生が無力なのは当たり前。恐れず、聞いてもらいたいですね。「ひそひそとした雰囲気があり、質問しにくい感じがあった。」周囲はそんなつもりはなくても、困っているときはそう感じてしまいます。「忙しいといちいち面倒を見てもらえない。」「自分から言ってくれないとわからない。」「私が若い頃はもっと自分から動いたものだ。」そう言いたくなることもあります。でも、若い先生たちは、もう一步踏み込んだ声かけを求めていることが多いようです。一人職場…小学校専科、養護教諭などはさらに深刻なようです。誰にも聞けない、わからない。逆に責められてしまうことも。

昨年4月の報道によると、東京都の2023年度新規採用教諭のうち、1年以内の退職者が169人、全体の4.9%を占め、都の集計では過去10年で最多でした。今年度も改善しているとは思えず、八王子でも若い先生の年度途中の離職、一年での退職、心を病んでの病気休暇や休職が少なくありません。それが、現場で働いている教職員の負担増の原因の一つにもなっています。年度の区切りの今、自分のことだけでも精一杯ですが、機会を見つけて若い先生に声をかけてみませんか。「一年間どうだった?来年も大丈夫?」助け合いの組織である組合のことを知ってもらいましょう。

### <年度末の支部からのお願い>

・長時間労働を解消するための職場団体決議

今すぐに支部へ

働き方を変える大切な決議を職場から国会へ!

1. 教職員を大幅に増員すること。
2. 教職調整手当を引き上げるとともに、時間外勤務に対して残業代を支給可能とする給特法改正すること。
3. 「新たな職と級」を創設しないこと。

・組合員で4月に異動される方は支部へおしらせください (LINE or TEL)